

戸室石だより

題字 石山梢筆



土塀の石垣のように、皆で支え合う暖かい病院であるよう、日々努力しています。左のロゴマークは、当院の周囲を取り巻く 300 年余の歴史がある戸室石(とむろいし)の石垣と土塀、そして正面玄関前の「楠(くすのき)」の葉を表しています。

新年のごあいさつ

院長 能登 裕



新年明けましておめでとうございます。この「戸室石だより」は本号で記念すべき通巻 50 号となります。お読みいただける機会に恵まれましたことを感謝すると共に、今年一年の皆様方の健康とご活躍を祈念しています。



絶えず進歩・発展する医療。私たちは、皆様方に提供している医療が最新で最良のものであるかを常に問い続け、「一步先んじた安全で安心な医療の実践」をテーマとして取り組んでいます。当院はあらゆる分野の病気を診療する総合病院ですが、特に「がん」と「循環器や血管の病気」の 2 つに重点を置き、関係する多くのスタッフが患者さん中心の医療に全力を注いでいます。

昨年 7 月に完成した「中央診療棟」に最新の大型放射線診断・治療装置が整備されました。特に 12 月から北陸では初めての手術対応ハイブリッド血管連続撮影装置が稼働しています。一步先んじた医療となるようお願いしています。どうか今年もよろしく願い申し上げます。

患者さんへのお願い



- 当院は、敷地内全面禁煙です。
- 外来での置き引きにご注意ください。入院中はセーフティーボックスを利用し、必ず施錠してください。
- 午前中のお見舞いは診療の妨げになりますので、ご遠慮ください。

「戸室石だより」の歴史

院長からのご挨拶にもあるとおり、おかげさまを持ちまして、「戸室石だより」は本号で通巻第 50 号を迎えることができました。創刊されたのは平成 10 年(1998 年) 6 月で今から 15 年前、当院がまだ国立金沢病院の時代でした。

「戸室石だより」の名は院内外からの公募を経て、第 2 号から採用されています。当院を囲む長土塀の石垣に用いられている「戸室石」。その石垣のように、皆で支え合う暖かい病院であるようにとの思いが込められ名付けられました。その思いは金沢医療センターとなった現在でも変わりません。

今後も読者の皆さんに、より当院を身近に感じてもらえるよう、魅力ある紙面づくりを心掛けてまいります。

継 往 開 来

【けいおうかいらい】
先人の事業を受け継ぎ、発展させながら未来を切り開くこと。



第67回 国立病院総合医学会を 金沢 で 開催します！

2013年(平成25年)11月8日(金)~9日(土)

この度、第67回国立病院総合医学会を金沢市において平成25年11月8日(金)、9日(土)の2日間にわたり開催します。

学会・・・と聞いても、患者さん方にとっては馴染みの薄いものかもしれません。この国立病院総合医学会は、毎年全国持ち回りで開催されているもので、平成25年度は当金沢医療センター、同じく金沢市にある医王病院が中心となり、JR金沢駅に隣接する石川県立音楽堂とその周辺のホテルを会場として開催するものです。

全国に144か所ある国立病院機構の病院、国立高度専門医療研究センター、国立ハンセン病療養所から、医師、薬剤師、看護師をはじめ、病院の全部門、全ての職種が参加し、日頃の研究成果を発表・討議します。全国規模で全ての職種が一堂に会する学会は他に類を見ないものであり、参加人数も6,000人を超えるものです。この学会に登録される演題の多くは日常の診療・看護等を題材に研究されたものであり、その成果は患者さんに還元することが期待できます。また、たくさんの人に金沢の魅力をアピールできる絶好の機会であります。

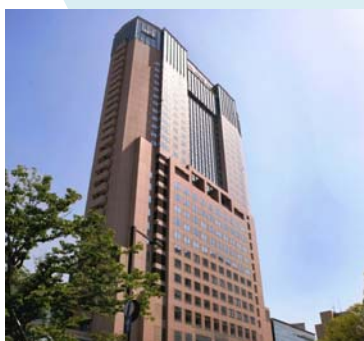
有意義な学会となるよう当院 能登 裕 院長 を中心に担当者一同準備を進めていきたいと思えます。



石川県立音楽堂



ホテル金沢



ホテル日航金沢、
金沢市アートホールが入るポルテ金沢

第67回 国立病院総合医学会

The 67th Annual Meeting of Japanese Society of National Medical Services

(新生)
Vita Nuova! 国立医療
~新たな船出に向けて~

2013年11月8日(金)~9日(土)

石川県立音楽堂・ホテル日航金沢・
ホテル金沢・金沢市アートホール

能登 裕 (独立行政法人国立病院機構 金沢医療センター 院長)

関 秀俊 (独立行政法人国立病院機構 医王病院 院長)

〒920-8650 石川県金沢市下町5丁目1番地
連絡先 日本コンベンションサービス株式会社
〒104-8542 東京都中央区新富1-4-7
信濃神楽街ビル2階
TEL:06-6221-5933 FAX:06-6221-5938
E:mail:nms@convention.co.jp

看護の広場

病児保育室「にじいろルーム」のご紹介

職員の念願であった病児保育室『にじいろルーム』が、平成24年10月15日に中病棟2階にオープンいたしました。軽い病気やケガで集団保育が困難なお子さまの保育を、小児科医師と連携して行っています。お預かりできるのは、当センター職員のお子さまです。生後8週目から小学校6年生までが対象で、定員は4名です。現在、病児保育室利用登録申込者も100名を超えてきました。関心のある方は是非、“にじいろルーム”をのぞいてみてください。



にじいろルームには、明るくゆったりとした保育室“ひよこルーム”と、感染症のお子さま用に“パンダルーム”があります。スタッフは看護師と保育士がペアになって、7時45分～18時まで保育しています。

これまでに利用された職員からは、「明るくてきれいなお部屋ですネ!」「日中の様子も、帰りに教えてもらえるので安心です・・・」などと好評です。

スタートしたばかりですが、職員の皆さんが安心して勤務できるように、工夫、改善しながら運営していきたいと思っております。忌憚のないご意見をお寄せ下さい。

医療の広場

泌尿器科のご紹介

3名の常勤医（うち2名は専門医・指導医）で診療にあたっています。外来は午前中、二診体制で膀胱鏡検査、前立腺超音波検査、経静脈性尿路造影検査、尿流動態検査、腹部CT検査は即日に対応し、迅速に診断を下すことを心がけています。

早期前立腺がんに対する新しい治療法として、前立腺小線源治療を平成19年3月に県内でいち早く導入致しました。症例数は平成24年11月現在で218例に達しています。手術に比べて非常に低侵襲で入院期間も短い（3泊4日）ことから、検診で発見された早期癌患者の8割近くがこの治療法を選択されます。また検診受診者中の癌発見数はここ数年間、市内病院中最多を維持しています。また近隣開業医から、PSAの上昇をもって紹介される例が増加し、平成23年度は17人の前立腺癌の発見に至っています。

今後の目標として、

- 1) 検診および近隣開業医からの紹介患者における早期前立腺がんの発見、治療によりいっそうの貢献をすること。
- 2) 新しい機器（生食還流TURシステム、レーザー碎石装置）の導入により、泌尿器疾患の中で最も一般的な前立腺肥大症、尿路結石の症例に対して、より安全で効率的な治療を提供すること。

以上を掲げて診療に取り組んで参りたいと思っております。





ニッタ先生の神経百話

ここはどこ？
わたしはわたし

新年明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしく願いいたします、皆様。

「ぼけた、ぼけた、たいへんだ」と神経内科に連れてこられた Y さん。

Y さん： 昨日の記憶が全然ないんですよ。何をしていたか思い出せません。

ニッタ先生： 会社には行ったんですか？

Y さん： そうだ、会社に行ったのは覚えています。でもそのあと、いつどうやって会社に戻ってきたか全く思い出せないんです。

ニッタ先生： 変なコトしました？

Y さん： いいえ、会社まで事故もなくちゃんと運転して、車も駐車場にうまく止め、自分の部屋も間違えなかったそうです。でも、「今日は何日だ？」とか、「どうしてここにいるんだ」とか、何回も同じ事を同僚に聞いていたそうです。同僚はその都度教えてくれるんですが、数分するとまた同じ事を聞いたそうです。

ニッタ先生： な～るほど。ところで、今日自宅から来ましたよね。

Y さん： はい、それは覚えています。

Y さんのように、一時的にある期間の記憶のみなくなる病気を**一過性全健忘**（健忘とは忘れることです）と言います。**ぼけではありません**。Y さんの場合、病気の前のこと（＝朝、会社に行った）は覚えており（なので車の運転もでき、会社や部屋を間違えません）、また病気の後の記憶（＝今朝自宅から来たこと）があるので、その間の記憶が飛んでいます。その期間は数時間から数年のこともあります。記憶以外の障害はありません。原因はよくわかっておらず、対処の方法もありませんのであしからず。

ちなみに、ニッタ先生は**毎日**この病気にかかっています。夜になるとお酒のおかげで気持ちよくなって……。アレッ、思い出せない。

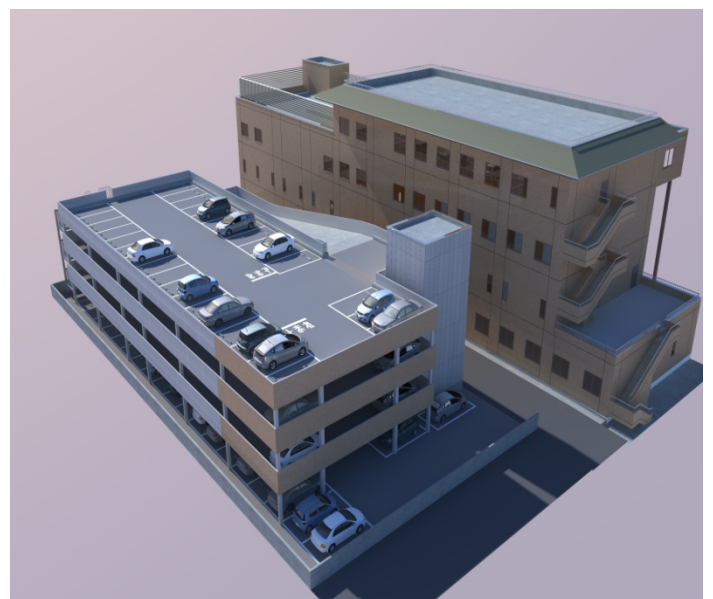
立体駐車場が完成します

2013年(平成25年)2月末完成予定

昨年から建設を進めております立体駐車場（第2駐車場）ですが、2月末の完成(予定)が近づいて参りました。そこで今回は、立体駐車場の概要を紹介いたします。

立体駐車場は、地上3階・地下1階の4階建になります。収容台数は約120台で、各階30台程度が駐車できます。駐車区画は現在の病院駐車場（第1駐車場）より幅が広くなり、駐車や自動車の乗り降りが楽になります。また、エレベータを設置しますので、2階や3階に駐車しても階段をご利用いただくだけで昇り降りが可能です。さらに、立体駐車場から病院建物（中央診療棟）への出入りが至近距離となり、雨天での利用が便利になります。（駐車場から病院建物への渡りには屋根がありません。）

立体駐車場の完成により、お車で来院される際はこれまでより利用し易くなりますが、これで十分という訳ではありませんので、引き続き皆様の利便性が高まるように改善等に努めて参ります。



完成予定図（手前が立体駐車場、奥は中央診療棟（完成済））

栄養管理室より ～七草のおはなし～

新年あけましておめでとうございます。

今回は、お正月明けにちなんだ七草についてご紹介いたします。七草は日本のハーブと言われ、1月7日に七草粥にして食べるという風習が江戸時代より受け継がれています。邪気を払い、1年の無病息災を願って七草粥を食べます。現在では、お節料理で疲れた胃腸を休めるという意味も込められています。

七草粥に入っている、七草それぞれに込められた意味、簡単七草粥のレシピをご紹介します！

簡単七草粥レシピ

～材料(4人分)～

- ◎七草 適量
- ◎だし汁 カップ5
- ◎ご飯 お茶碗2杯

*ほうれん草や小松菜、大根菜、春菊でも代用できますよ♪

～作り方～

- ① 七草は塩茹でし、細かく刻む。
- ② 鍋にだし汁を沸騰させ、ご飯と①を入れる。

七草の意味

- | | |
|--|--|
|  セリ →競り勝つ |  ナスナ →撫でて汚れを除く |
|  ゴギョウ →仏体 |  ハコペラ →反映がはびこる |
|  ホトケノザ →仏の安座 |  ススナ →神を呼び鈴 |
|  ススシロ →汚れのない清白 | |

七草は、消化を助けたり、便秘を予防したりと胃腸の調子を整える効果もあります。

12月～1月と楽しい行事が続き、食べたり飲んだりすることが多い時期です。胃腸をいたわり、身体も心も休めてみてはいかがでしょうか。

がん患者・家族サロン Tomorrow 開設のお知らせ

全国各地で様々な形態でがん患者さん、ご家族を支える活動が広まっている中、金沢医療センターにおいても昨年9月から、がん患者・家族サロンを開設しました。患者さんやご家族同士が情報交換や意見交換を行い、不安な気持ちが少しでも和らぎ、前向きに病気と付き合っていけるきっかけができれば良いと考え、「がん患者さん・ご家族の交流の場」を開設しました。当院の医療者からのがんに関するミニレクチャーの後、お茶を飲みながらのおしゃべりサロンとしました。

第1、2回のおしゃべりサロンでは、病気の受け止め、治療の副作用を乗り越えた事、支えになっている事、生きがい、仕事との両立、日常生活の工夫等参加者それぞれ体験した事や思いを、和やかな雰囲気でも語り合い・共有できるものがあつたと思います。

参加者からのご意見ご感想として、

- ・色々な方の考えや気持ちが聞けて元気がでた。
- ・自分一人だけ悩んでいる訳ではないとわかった。
- ・治療して色々な支障が出てくる。いいなと思った事を参考にしてみようと思う。
- ・サロンの場所があるといい。
- ・男性の参加者が少ない。男性ももっと参加しましょう。

等頂きました。今後、楽しい企画も取り入れたいと思います。

院内院外のどなたでも参加可能で、途中の入退室も構いません。皆様の御参加をお待ちしております。



サロンの開催：奇数月の第4水曜日（2ヶ月に1回）を予定
次回：1月23日(水)13時30分～15時30分 場所：南2病棟の面会室
サロンの案内：当院のホームページ上に掲載しております。

http://www.kanazawa-hosp.jp/pv/cancer_saron.htm

問い合わせ先：076-203-4581 金沢医療センターがん相談支援室 谷本 弘美

冬は特にご注意ください！

ノロウイルスによる食中毒



例年、初冬から春先にかけて、ノロウイルスによる感染性胃腸炎が多発しています。今年には6年ぶりの流行ということで特に注意が必要です。

感染経路	症状
<p><食品からの感染></p> <ul style="list-style-type: none">● 感染した人が調理などをして汚染された食品● ウイルスの蓄積した、加熱不十分な二枚貝など <p><人からの感染></p> <ul style="list-style-type: none">● 患者のふん便やおう吐物からの二次感染● 家庭や施設内などでの飛沫などによる感染	<p><潜伏時間></p> <p>感染から発症まで24~48時間</p> <p><主な症状></p> <ul style="list-style-type: none">● 吐き気、おう吐、下痢、腹痛、微熱が1~2日続く。● 感染しても症状のない場合や、軽い風邪のような症状のこともある。● 乳幼児や高齢者は、おう吐物を吸い込むことによる肺炎や窒息にも要注意。

感染予防のポイント

- ◆ 特異的な予防方法は無く、感染予防の最も有効な対策は **手洗い** です。
- ◆ トイレを使用した後、調理の前、食事の前には必ず石けんで十分手洗いをしましょう。



院内ギャラリー

(作者)

三代目「徳田八十吉」

(作品名)

グリーンとコバルトブルーによる構成

(作者概略)

生 1933年9月14日

没 2009年8月26日

1988年三代目「徳田八十吉」を襲名。
1991年第11回日本陶芸展において大賞・秩父宮賜杯を受賞した。

1997年6月6日、重要無形文化財「彩釉磁器」の保持者(人間国宝)に認定される。

釉薬で色彩を調整した鮮やかな群青色に強い個性がある。海外にも多くの作品を発表して高い評価を得た。また、古九谷の学術研究にも尽力した。



この作品は、
リハビリ室前(南東病棟1階・エレベータ横)
に展示しています。
是非お近くでご覧下さい。

※専門外来及び午後外来は、予約が必要です。なお、急患については、終日受付します。
担当医は都合により変更となる場合がありますのでご了承願います。

担当医一覧表

【初診受付時間】 午前8時30分～11時30分

平成25年1月1日

診療科目		月	火	水	木	金	備考
内科	初診	吉村	北	長岡	吉尾	伊勢	糖尿病教室：第1～4月曜日(14:00～15:00) 高血圧教室：第2水曜日(15:30～16:30) 金曜日：血液は午前のみです 禁煙外来：火曜日(14:00～15:00)要予約
	初診(消化器)	丸川	矢野	太田(肇)	吉田	丹尾(にお)	
	内分泌・代謝①	朝倉	長岡	山田	栗田	長岡	
	内分泌・代謝②		(能登)	栗田			
	腎・膠原病	伊勢	伊勢	大浜	吉村	吉村	
	透視	大浜	吉村	伊勢	大浜	大浜	
	血液	吉尾	周藤(すと)	吉尾	周藤	藤田	
	呼吸器	北	市川	北	織部(おりべ)	酒井・市川	
消化器①	矢野	太田(肇)	丹尾	太田(肇)	羽柴		
消化器②	吉田	丹尾	丸川	丸川	矢野		
精神科		坂井	杉盛	小室	杉盛	坂井	
神経内科		新田	坂尻	新田	坂尻	新田	火：新田…物忘れ外来(午前・要予約) 水：頭痛外来(午前) 金：坂尻…ふるえ外来(午前)
循環器科	一診	佐伯	長井	長井	佐伯	長井	初診(毎日)
	二診	小見(おみ)	阪上	阪上	小見	小見	
	三診	山本	佐伯	山本	山本	徳久	
小児科	一診	太田(和)	酒詰(さかづめ)	太田(和)	酒詰	太田(和)	二診(水曜)：第1・3・5村岡/第2・4山宮
	二診	水野	前馬(まえば)	村岡/山宮	水野	千田	
	専門外来(午前)					酒詰・循環器	
	専門外来(午後)	太田(和)・夜尿外来	1ヶ月健診：村岡	太田(和)・腎臓疾患	乳幼児健診：太田	太田(和)・膀胱造影	
外科	一診	萱原(かやはら)	(手術日)	萱原	(手術日)	萱原	消化器外科初診： 月・水・金曜日の8:30～11:00(受付) 乳腺外来(初診)： 月・金曜日の8:30～10:00(受付) (六診)手術の場合は休診です
	二診	竹川		大西		竹川	
	三診	黒阪		黒阪		森田	
	七診	道輪(みちわ)		(森田)		道輪	
	(六診)	(大西)					
整形外科	初診	池田	納村(おさむら)	大森	渡部(わたなべ)	小村	
	再診	大森	池田	納村	池田	渡部	
	再診	(手術日)	渡部	(手術日)	納村	(手術日)	
	再診		小村(こむら)	(手術日)	小村	(手術日)	
脳神経外科	一診	池田	正印(しょういん)	当番医	池田	正印	月、水、金曜日：手術日 木(14:00～)パーキンソン病外来(要予約)
	二診	赤池	赤池	(手術日)	正印	赤池	
呼吸器外科	一診	太田(安)	(手術日)	太田(安)	(手術日)	太田(安)	
	二診	鈴木		鈴木		鈴木	
心臓血管外科	一診	(手術日)	遠藤	(手術日)	遠藤	(手術日)	月、水、金曜日：手術日
	二診		川上		松本		
	三診		松本		笠島(かさしま)		
皮膚科	初診/再診	稲沖(いなおき)	西島	稲沖	稲沖	西島	※乾癬外来：木曜日(13:30～15:30)
	再診	西島	稲沖	西島	三宅	三宅	
	再診	三宅	三宅		※		
泌尿器科	一診	越田(こしだ)	越田	越田	武澤	越田	ED外来：第2・4木曜日 14:30～ 泌尿器ストーマ外来：第3月曜日 13:30～ 月、水、金曜日：手術日
	二診	三輪	武澤	三輪	三輪	三輪	
産婦人科	一診	瀬戸	当番医(手術日)	瀬戸	当番医(手術日)	瀬戸	妊産婦健診：午前(月～金) 助産師外来：午前(月・水・金)(要予約) 午後：助産師乳房外来(月～金)(要予約) 火・木曜日：手術日
	二診	平林		平林		平林	
	三診	金谷(かなや)		金谷		金谷	
	八診	石丸(いしまる)		石丸		石丸	
眼科	一診	長田(ながた)	長田	長田	長田	長田	火・木曜日：手術日
	二診		当番医		当番医		
耳鼻咽喉科	一診	瀧口(たきぐち)	瀧口	瀧口	瀧口	瀧口	小児難聴：火～木曜日(要予約) 月、水、金曜日：手術日
	二診	中島	中島	中島	中島	中島	
	三診				廣瀬		
放射線科	一診	斎藤	多田		多田	斎藤	照射の依頼：毎日可
	二診	小林	小林	小林	小林	小林	
	(超音波)	俵原(たわら)	多田・牧田	大久保	多田・俵原	俵原	
歯科口腔外科	初診/再診	能崎(のさき)	(当番医)	小山	初診のみ(当番医)	長汐	火、木曜日：手術日
	再診	長汐(ながしお)		能崎		能崎	
	再診	小山(こやま)		長汐		小山	
	再診	西脇		(手術日)		(手術日)	
麻酔科	一診	担当医	岸槌		岸槌	岸槌	術前診察：午前中
	二診	担当医	担当医		担当医	担当医	

臨時駐車場のご案内

立体駐車場新築等工事のため、400m南方の当院宿舍地内に臨時駐車場を設けて無料送迎しております。是非ご利用ください。

◎ 臨時駐車場の利用可能時間 (平日のみ)

入庫 8:00~15:00
出庫 8:00~20:00

◎ 送迎車の運行時間
8:00 ~ 15:50

工事期間
平成24年8月
~
平成25年2月
(予定)

駐車料無料



第8回市民公開講座

～ がん診療の最前線 ～

日時 平成25年3月9日(土) 10:00~

場所 金沢医療センター 外来棟3階 講堂

講演内容(仮題)

- ◆ 悪性リンパ腫の治療
吉尾 伸之 (血液内科部長)
- ◆ 乳がんの治療
道輪 良男 (外科医長)
- ◆ 外来治療センターの紹介
坂倉 喜代美(がん化学療法看護認定看護師)

当院の職員がわかりやすくお話しします。講演後には皆さまからの質問にもお答えしますので、どなた様もお誘い合わせの上、ご参加ください。事前申し込み不要、参加費無料です。

詳しいことは院内ポスター及び当院ホームページをご覧ください。

金沢医療センター がん診療部

ご意見箱より

ご意見箱は、正面玄関ホールと2階皮膚科外来前に設置してあります。当院へのご意見・ご要望などがございましたら、ぜひお寄せ下さい。

ご意見

午後の外来診察の場合、臨時駐車場送迎車の最終便 15時50分に間に合わないの、17時15分まで運行できないか。

回答

臨時駐車場は、午前中の混み合う時間帯のご利用のために用意いたしており、送迎車の運行時間もそれに合わせて15時50分を最終とさせていただいております。どうかご理解を賜りますようお願いいたします。

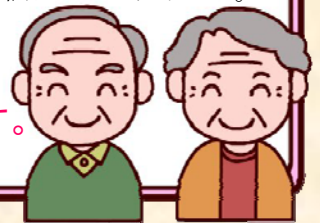
尚、午後の診察等で帰りの時間が遅くなると予測される場合は、病院駐車場のご利用をお願いいたします。

医療福祉相談室からのお知らせ

このような時にお気軽にご利用下さい。(場所は1階脳神経外科斜め向かいです)

- 病气や退院後の生活が不安。
- 医療費・生活費が心配。
- 介護保険について知りたい。
- 障害年金・手帳について知りたい。

相談は
全て無料です。



独立行政法人国立病院機構 金沢医療センター

(財)日本医療機能評価機構認定病院、地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院

〒920-8650 石川県金沢市下石引町1番1号

代表電話:076-262-4161 FAX:076-222-2758

外来予約専用電話:076-262-4179

(平日 14:30~16:30)

Eメール: admin@kanazawa.hosp.go.jp

戸室石だより編集委員 (五十音順)

池田和夫(整形外科)、池田真弓(看護学校)、石川将康(地域医療連携室)、
周藤英将(内科)、田嶋千絵莉(栄養管理室)、田中園子(看護部)、
仲村恵子(検査科)、西原寿代(看護部)、森谷 長(管理課)、山口 悟(管理課)

